



平成26年6月23日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 古田 晃 浩
(TEL. 052-446-6100)

アシッドポンプ拮抗薬の日本における第 I 相臨床試験開始のお知らせ

当社は、この度、アシッドポンプ拮抗薬（化合物コード：RQ-00000004、以下「RQ-4」）の治験実施施設との治験実施契約を締結し、日本における第 I 相臨床試験を開始しましたのでお知らせいたします。

本臨床試験では、日本人におけるRQ-4の安全性、忍容性および薬物動態の確認とともに、バイオマーカーを用いて胃酸分泌の抑制などの薬理的な性質についても検討します。すでに開発を開始している米国及び韓国での臨床試験の成績を踏まえ、当社は、胃食道逆流症治療薬としての第一選択薬であるプロトンポンプ阻害薬（PPI）の売上げが年々増加している日本国内で、胃食道逆流症を適応症としてRQ-4の開発を開始することを決定しております。なお、韓国では、同適応症をターゲットとした第 II 相臨床試験が順調に進行中です。

当社の主要ポートフォリオの一つであるRQ-4は、当社が創出した化合物であり、胃酸の分泌に関わるアシッドポンプに結合することにより胃酸の分泌を抑制します。RQ-4は、これまでの臨床薬理試験の結果から、PPIと比較してより強力で速やかに作用を発揮し、かつ持続性のある胃酸分泌抑制効果を示すことが明らかにされています。RQ-4は、PPIとは異なる特徴を有するため、PPIでは十分な治療効果が得られない患者様にとって新しい治療の選択肢となることが期待されます。

本試験は当社が日本で実施する初めての臨床試験であり、既に実施した米国・欧州での臨床試験を含め、当社がグローバルで臨床試験を実施できる体制を持つことを示しております。

なお、本臨床試験開始により、当社が平成26年2月14日に公表した「平成25年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想に変更を要する影響はありません。

以 上